

エコアクション21

2023年度 環境経営レポート

(対象期間：2023年9月1日～2024年8月31日)



(急)九日市上町(2)地区急傾斜地崩壊対策工事
発注者：兵庫県

株式会社 金下工務店

〒668-0047

兵庫県豊岡市三坂町5-9

TEL:0796-22-4556

FAX:0796-24-4580

発行日 2024年10月25日

☆組織の概要

(1) 事業所名及び代表者氏名

株式会社 金下工務店

代表取締役 金下幸嗣

(2) 事業所（認証登録範囲）

本社：兵庫県豊岡市三坂町5-9

朝来支店：兵庫県朝来市物部2-2-1

日高倉庫：兵庫県豊岡市日高町鶴岡八丁1-6-7

資材置場：兵庫県豊岡市日撫8-7-1 豊岡市木内4-9

豊岡市三宅7-1-3-1 豊岡市高屋1-0-8-1

豊岡市日高町松岡2-2 豊岡市日高町山本1-2-3-1

豊岡市下宮1-1

北リサイクル工場：兵庫県豊岡市気比1-1-3-5

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 営業部営業課長 手塚 智之

環境管理担当者 総務部 高橋 みどり

連絡先：TEL 0796-22-4556 FAX 0796-24-4580

(4) 事業活動内容（認証登録範囲）

①土木工事業、舗装工事業、とび・土工工事業、石工事業、しゅんせつ工事業、水道施設工事業、塗装工事業、解体工事業

【建設業許可番号 兵庫県知事 許可（特一4）第650858号】

②産業廃棄物の収集運搬及び中間処理

③アスファルト合材・再生砕石の販売

(5) 事業規模

①設立 昭和45年9月6日

②資本金 2,000万円

③工事等の件数

元請工事 156件 下請工事 237件

④年間売上高 1,178百万円（2023/9～2024/8）

⑤事業年度 9月～翌年8月

⑥従業員数及び事業所の面積

区分	本社	朝来支店	日高倉庫	北リサイクル工場	日撫資材置場		
総従業員 2023.9.1現在	49人	8人	0人	5人	0人		
延べ床面積	847㎡	220㎡	99㎡	62㎡	383㎡		
事業所面積	2033㎡	22635㎡	1114㎡	20917㎡	7393㎡		
区分	木内 資材置場	三宅 資材置場	高屋 資材置場	松岡 資材置場	山本 資材置場	下宮 資材置場	合計
総従業員 2023.9.1現在	0人	0人	0人	0人	0人	0人	62人
延べ床面積	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡	1611㎡
事業所面積	985㎡	762㎡	967㎡	869㎡	2000㎡	4713㎡	59675㎡

⑦主な負荷の実績

(2023/9～2024/8)

		全体	本社	北リサイクル	朝来支店
二酸化炭素排出量	kg-CO2	966,583	281,014	49,351	636,218
水使用量	m ³	483	387		96
一般廃棄物排出量	t	1.2	1.2		
産業廃棄物排出量	t	1,971	1,966.0	3	2

(株エネット調整後排出係数 0.450kg-co2/kwh (2018年度実績))

(2022/9～2023/8)

		全体	本社	北リサイクル	朝来支店
二酸化炭素排出量	kg-CO2	1,150,880	314,099	56,907	779,874
水使用量	m ³	678	576		102
一般廃棄物排出量	t	0.8	0.8		
産業廃棄物排出量	t	3,680	3,677.0	3	0

(株エネット調整後排出係数 0.450kg-co2/kwh (2018年度実績))

(2021/9～2022/8)

		全体	本社	北リサイクル	朝来支店
二酸化炭素排出量	kg-CO2	1,279,452	360,251	68,430	850,771
水使用量	m ³	674	571		103
一般廃棄物排出量	t	1.0	1.0		
産業廃棄物排出量	t	6,680	6,673.0	5	2

(株エネット基礎排出係数 0.450kg-co2/kwh (2018年度実績))

⑧受託した産業廃棄物の処理量

(2023/9～2024/8)

収集運搬	857 t
中間処理	11,720 t
うち自社発生	(1,899) t

路盤材として再生利用	6,624 t
合材として再生利用	5,065 t
鉄として再生利用	26 t
混合廃棄物	5 t
	11,720 t

☆許可の内容

産業廃棄物収集運搬業許可の内容

許可内容	許可範囲	許可番号	燃え殻	汚泥	廃油	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず	コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類
		許可年月日											
		有効年月日											
産業廃棄物収集運搬業 (積替え又は保管を含まない)	兵庫県	第02807021969号	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		令和4年5月29日											
		令和9年5月28日											
	京都府	第02600021969号				●		●		●	●	●	●
		令和4年5月2日											
		令和9年5月1日											

※京都府のがれき類は、アスファルト・コンクリート廃材に限る。

産業廃棄物収集運搬車両の種類と台数

道路作業車 : 1台
ダンプトラック : 10台
キャブオーバー : 3台

産業廃棄物処分業許可の内容

許可内容	許可範囲	許可番号	許可内容	設置場所	施設の種類
		許可年月日			処理能力
		有効年月日			
産業廃棄物処分業 中間処理業(破碎・溶融)	兵庫県	第02827021969号	がれき類 (石綿含有産業廃棄物を除く)	北リサイクル工場 兵庫県豊岡市気比字戀寺1135番	破碎施設 640t/日(8時間稼働)
		令和5年10月22日		朝来支店 兵庫県朝来市物部字大榎22番1	破碎施設 320t/日(8時間稼働)
		令和10年10月21日			溶融施設 240t/日(8時間稼働)

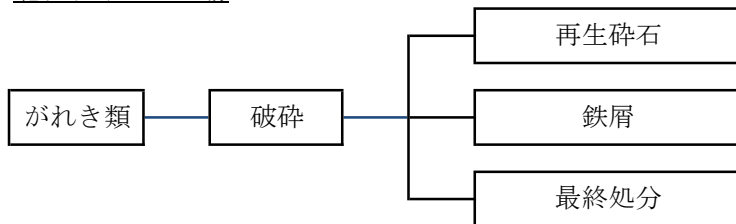
☆処理料金

処理料金については、受入場所、品目等により異なりますので、各工場へお問い合わせ下さい。

北リサイクル工場 0796-28-3777
朝来支店 079-678-1001

☆処理方式及び工程

北リサイクル工場



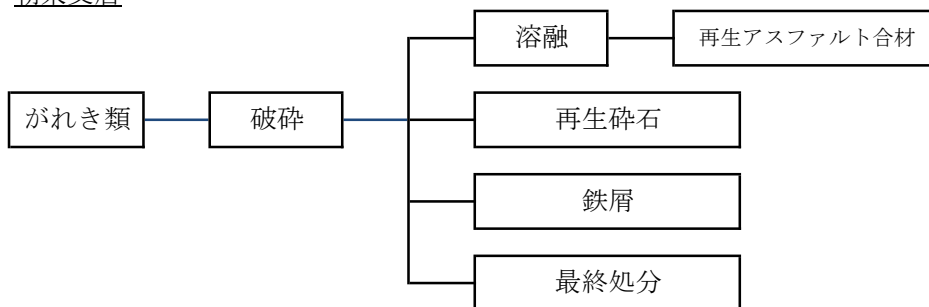
(2023/9～2024/8)

単位 (t)

品目	受託量	収集運搬	中間処理量	最終処分 (再生資源化)	最終処分
コンクリート殻	5,787	0	5,787	5,763 (再生碎石)	3
				21 (鉄屑)	
アスファルト殻	3,144	0	3,144	3,144	0
合計	8,931	0	8,931	8,928	3

* 最終処分は混合廃棄物

朝来支店



(2023/9～2024/8)

単位 (t)

品目	受託量	収集運搬	中間処理量	最終処分 (再生資源化)	最終処分
コンクリート殻	465	0	465	458 (再生碎石)	2
				5 (鉄屑)	
アスファルト殻	2,324	0	2,324	2,324	0
合計	2,789	0	2,789	2,787	2

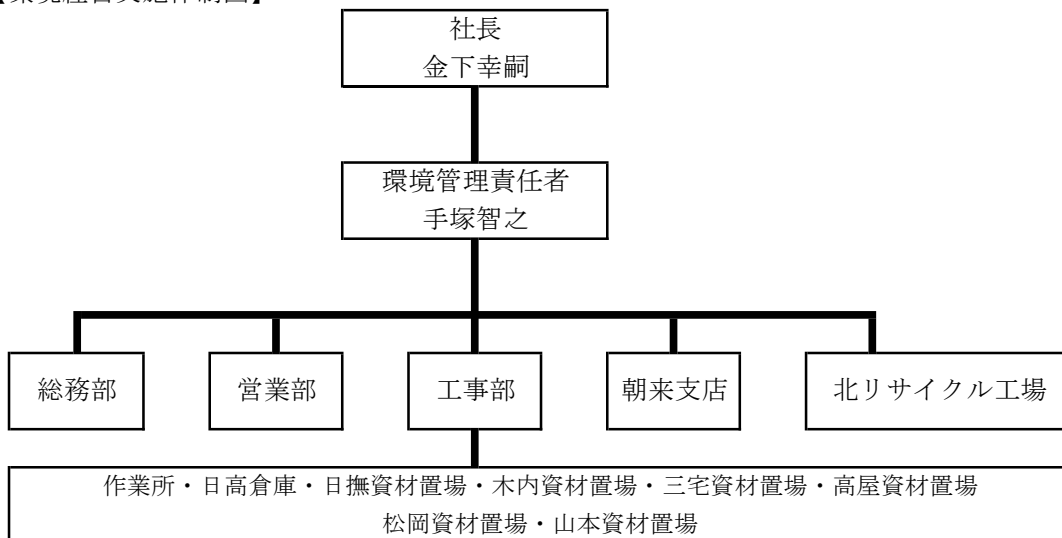
* 最終処分は混合廃棄物

☆認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：株式会社 金下工務店（本社、朝来支店、北リサイクル工場、日高倉庫、日撫資材置場、木内資材置場、三宅資材置場、高屋資材置場、松岡資材置場、山本資材置場、下宮資材置場）

活動：土木工事業、舗装工事業、とび・土工工事業、石工事業、しゅんせつ工事業、水道施設工事業
塗装工事業、解体工事業、産業廃棄物の収集運搬及び中間処理
アスファルト合材・再生砕石の販売

【環境経営実施体制図】



社長（代表者）	① 代表者として環境経営全般に関して責任と権限をもつ ② 環境経営方針を策定し、従業員に周知させる ③ 資源（人・もの・資金・情報）の用意をする ④ エコアクション21全体の取組状況に関し評価、見直しを実施する ⑤ 環境管理責任者、環境委員等を任命する
環境管理責任者	① エコアクション21建設業向けガイドラインの要求事項満たす環境経営システムを構築し、実行し、環境面の実績を向上させる ② 上記の結果を社長に報告する ③ EA21文書類の承認をする ④ EMS全般の舵取りを行い、実行を推進する
部門長及び全従業員	① 自部門の環境経営目標、環境経営活動計画の達成と実績の把握を行う ② 環境経営方針、自部門の環境経営目標、環境経営活動計画を部門全員に周知する ③ 自部門に関連する法規制を遵守する ④ 自部門の教育・訓練を実施する ⑤ 社内外の環境情報の収集と伝達をする ⑥ 自部門の緊急事態への準備及び対応の訓練を実施する

＜環境理念＞

地域社会に密着し社会基盤整備を担う建設業の一員として、ふるさと但馬のみならず地球規模の観点に立ち、自らの事業活動における環境負荷の低減はもとより、環境保全と経済活動が両立する持続可能な社会の実現に貢献します。

＜環境保全への行動指針＞

1. 電力及び燃料の使用による二酸化炭素排出量の削減に努める。
2. 水使用量の削減に努める。
3. 現場施工及び内勤業務において廃棄物排出量の削減及びリサイクルを推進し環境保全を目指す。
4. 環境負荷の低減、環境保全のための提案を発注者にする。
5. 化学物質を適正に管理する。
6. 関係する環境法規等及び地元との協定を遵守する。
7. 本方針を全従業員及び協力会社社員に周知させ、社外へも公開する。
8. 環境経営システムの継続的改善を図ります。

制定日：2012年11月1日

改定日：2020年12月21日

株式会社 金下工務店

代表取締役 金下 幸嗣

環境経営目標一覧表

当社における環境経営目標とその実績は、以下の表の通りです。

				全体				本社				北リサイクル工場				朝来支店			
No.	環境経営方針、負荷、取組との関連	環境経営目標	単位	基準値 2018～2022 (5年平均)	目標	実績	目標	基準値 2018～2022 (5年平均)	目標	実績	目標	基準値 2018～2022 (5年平均)	目標	実績	目標	基準値 2018～2022 (5年平均)	目標	実績	目標
					2023年度		2024年度		2023年度		2024年度		2023年度		2024年度		2023年度		2024年度
1	環境経営方針 1	〔二酸化炭素排出量削減〕 事務所電力使用量の削減			1%削減		2%削減		1%削減		2%削減		1%削減		2%削減		1%削減		2%削減
			kwh	547, 474	541, 999	424, 934	536, 525	19, 334	19, 141	19, 805	18, 947	29, 133	28, 842	22, 500	28, 550	499, 007	494, 017	382, 629	489, 027
			kg- CO2	246, 363	243, 900	191, 220	241, 436	8, 700	8, 613	8, 912	8, 526	13, 110	12, 979	10, 125	12, 848	224, 553	222, 308	172, 183	220, 062
2	環境経営方針 1	〔二酸化炭素排出量削減〕 構内で使用する重機等の燃料使用量の削減			1%削減		2%削減						1%削減		2%削減		1%削減		2%削減
			L	32, 137	31, 816	25, 405	31, 494					17, 531	17, 356	14, 202	17, 180	14, 606	14, 460	11, 203	14, 314
			kg- CO2	84, 199	83, 357	66, 561	82, 515					45, 932	45, 473	37, 209	45, 014	38, 267	37, 885	29, 352	37, 502
3	環境経営方針 1	〔二酸化炭素排出量削減〕 ダンプの燃費向上			1%向上		2%向上		1%向上		2%向上								
			Km/L	5. 26	5. 28	4. 90	5. 28	5. 26	5. 28	4. 90	5. 28								
			Km			93, 666				93, 666									
			L	19, 484		19, 119		19, 484		19, 119									
4	環境経営方針 2	〔水使用量削減〕 事務所上水道の節水	m ³	561. 40	1%削減		2%削減	460. 20	1%削減		2%削減					101. 20	1%削減		2%削減
					555. 79	483. 00	550. 17		455. 60	387. 00	451. 00						100. 19	96. 00	99. 18
5	環境経営方針 3	〔廃棄物排出量削減〕 焼却ごみの削減	t	1. 91	1%削減		2%削減	1. 91	1%削減		2%削減								
					1. 89	1. 25	1. 87		1. 89	1. 25	1. 87								
6	環境経営方針 3	〔廃棄物排出量削減及びリサイクルの推進〕 混合廃棄物の削減	t	10. 85	1%削減		2%削減	5. 02	1%削減		2%削減	4. 42	1%削減		2%削減	1. 40	1%削減		2%削減
					10. 74	15. 75	10. 63		4. 97	9. 89	4. 92		4. 38	3. 26	4. 34		1. 39	2. 60	1. 38
7	環境経営方針 4	〔製品・サービス〕 環境に配慮した施工に関する提案	件/年	2. 00	2件/以上		2件/以上	2. 00	2件/以上		2件/以上								
					2	4	2		2	4	2								
8	環境経営方針 5	〔環境負荷の低減〕 化学物質の適正管理	-	-	適正管理	適正管理	適正管理									適正管理	適正管理	適正管理	適正管理

注：目標は毎年1%若しくは1件のアップとする

注：①当社年度は、9月から翌年8月までとし、環境経営目標は毎年度末に見直しを実施する。

基準値年度は2018年9月～2023年8月の5年平均値とする。

②電力の二酸化炭素排出係数は、0. 45kg-CO₂／kWh とする。

③一般廃棄物は、可燃ごみを対象とする

④灯油、都市ガス、LPGについては、使用量が少ないため目標としない。

⑤化学物質の適正管理とはEA21で対象とする化学物質使用量の適正管理とする。

☆主要な環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

No.	環境経営目標 (環境方針、取組との関連)	環境経営計画の概要	取組み結果 (2023年度)				評価・次年度の取組み内容
			全体	本社	北リサイクル工場	朝来支店	
1	〔二酸化炭素排出量削減〕 事務所電力使用量の削減 (環境経営方針1)	空調温度の設定 不要照明の消灯 OA機器の電源管理	目標： 243,900 kg-CO ₂ 実績： 191,220 kg-CO ₂ 達成率： 127.5 % 達成	8,613 8,912 96.6 未達成	12,979 10,125 128.2 達成	222,308 172,183 129.1 達成	本社で未達成となっているエアコンの稼働率が原因と考えられる。引き続き意識の向上に努める。
2	〔二酸化炭素排出量削減〕 構内で使用する重機等の燃料 使用量(軽油)の削減 (環境経営方針1)	待機時間のエンジンの停止 高負荷による作業の低減 過剰な冷暖房をしない	目標： 83,357 kg-CO ₂ 実績： 66,561 kg-CO ₂ 達成率： 125.2 % 達成	— — — 達成	45,473 37,209 122.2 達成	37,885 29,352 129.1 達成	北リサイクル工場、朝来支店で良好な結果となった。次年度も引き続き計画的な稼働に努める。
3	〔二酸化炭素排出量削減〕 ダンプの燃費向上 (環境経営方針1)	アイドリングの短縮 過剰な冷暖房をしない 急発進、空ふかしはしない	目標： 5.28 km/L 実績： 4.90 km/L 達成率： 92.8 % 未達成	5.28 4.90 92.8 未達成	— — — 未達成	— — — 未達成	目標未達成となった。次年度以降もダンプトラックを計画的に更新する。
4	〔水使用量削減〕 事務所上水道の節水 (環境経営方針2)	蛇口はしっかり閉める 不必要な勢いで使わない 水道水の出しっ放しをしない	目標： 555.79 m ³ 実績： 483.00 m ³ 達成率： 115.1 % 達成	455.60 387.00 117.7 達成	— — — 達成	100.19 96.00 104.4 達成	良好である次年度も計画通り実施する。
5	〔廃棄物排出量削減〕 焼却ごみの削減 (環境経営方針3)	裏紙の使用を促進 ごみの分別 廃品回収	目標： 1.89 t 実績： 1.25 t 達成率： 151.3 % 達成	1.89 1.25 151.3 達成	— — — 達成	— — — 達成	裏紙の使用等促進し良好な結果となった。次年度もゴミの分別、裏紙の使用を促進する。
6	〔廃棄物排出量削減及びリサイクルの推進〕 混合廃棄物の削減 (環境経営方針3)	ごみの分別処理の促進 再生可能なものは回収業者へ	目標： 10.74 t 実績： 15.75 t 達成率： 68.2 % 未達成	4.97 9.89 50.3 未達成	4.38 3.26 134.4 達成	1.39 2.60 53.5 未達成	工事量に起因するところもあるが未達成となった。次年度もゴミの分別を促進する。
7	〔製品・サービス〕 環境に配慮した施工 に関する提案 (環境経営方針4)	環境負荷軽減のための提案 汚濁水の流出軽減等の進言	目標： 2 件 実績： 4 件 達成率： 200.0 % 達成	2 4 200.0 達成	— — — 達成	— — — 達成	工事受注時には必ず実施する。
8	〔環境負荷の低減〕 化学物質の適正管理 (環境経営方針5)	化学物質の適正管理	目標： ○ 達成率： ○	— —	— —	○ ○	適正管理を持続する。

* 達成率は目標/実績*100とし、その数値が100以上であれば達成、100未満であれば未達成とする。

☆環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1) 当社に適用される環境関連法規の順守状況

下記の通り環境関連法規及び条例等を事業所、建設現場ともに遵守しており、違反はありません。また関係当局より違反等の指摘も過去5年間ありません。

No.	法律・条例・その他の名称	法的な要求事項（条項）	遵守状況
1	廃棄物処理法	・収集運搬・処分業者との適正な契約 ・マニフェストの交付・回収・保管 ・マニフェストの交付状況の報告 ・保管場所の標示、保管基準の遵守 ・事業許可証の有効期限、契約書有効期限 ・マニフェストの交付を受けずに産廃の引渡し受託の禁止 ・施設の定期検査及び維持管理情報公開	遵守
2	建設リサイクル法	・発注者提出書類による ・知事への届出	遵守
3	大気汚染防止法	・排ガス測定（2回／年 大気第4種） ・知事・市長への届出	遵守
4	騒音規制法	・特定建設作業の届出 ・敷地境界線での規制基準85dB以下	遵守
5	振動規制法	・特定建設作業の届出 ・敷地境界線での規制基準75dB以下	遵守
6	消防法	・危険物の貯蔵、取扱時の管理 ・年1回消防立入	遵守
7	フロン排出抑制法	・簡易点検（四半期に1回以上） ・記録の保管 ・業務用のエアコン・冷凍冷蔵機器の有無の事前確認 ・書面で発注者に説明、その写しの保存。	遵守

（遵守確認日：2024年9月25日）

(2) 環境関連訴訟等の有無

環境関連訴訟等に関して過去5年間に1件も発生しておりません。

☆代表者による全体の評価と見直し・指示

・環境活動の取組結果は、北リサイクル工場、朝来支店で達成項目が増加した。要因は工事量の減少による出入荷の減少があり、経済活動と環境活動が両立するよう努めたい。

今年も本社2階、3階の窓ガラスを真空ガラスに交換した。遮熱性能、断熱性能ともに交換前と比べ約4倍となる。次期も実施予定である。

また、地球温暖化防止対策として朝来市有林Jクレジット制度にも引き続き参加した。

重機・車両については、乳剤散布車、タイヤショベルを更新した。次期は10tダンプを更新予定である。

環境負荷を低減し継続的に改善していくことで、エネルギー価格・物価高騰対策及び事業活動の効率化につなげていきたい。

環境経営方針・目標・計画、実施体制、その他の環境経営システムについては維持継続する。

実施日：2024年10月25日

代表取締役 金下 幸嗣